第十八号台風全町をなめ
家屋の全壊48世帯

広報 こすど
発行所 小須戸町公民館
新潟県中蒲原郡小須戸町
印刷発行兼編集人 矢部藤三郎

完全に倒壊した諏訪神社神楽殿

過る十六日夜の第二室戸台風（十八号台風）は新潟県通過にあたり各地に大きな被害を出したが、当町でも八月五日の水害の被害もまだ耳新しいばかりなのに、そこえまた今回の被害で住民関係の被害だけでもその額は町はじまって以来の多額にのぼり、また農作物、果樹花卉球根等の被害も見のがせないものがあり、特に新保の柿は全滅という悲壮なものとなったが本当に天災はどうにもできないのであろうか。

今回の台風でまず被害が無かったという家庭は、ほとんど無いようだ。ただ大きいと小さいとの差くらいのものである。

被害の大きい住宅関係ではウデコキ、新保竜玄方面であり、非住宅関係では新保竜玄、ウデコキ、横水、天ケ沢方面である。また当町内での大きな工場、作業場等のほとんど全壊、半壊の被害をうけているが、平常作業にもどるまでは相当の日数がかかるということである。住宅、非住宅等の被害の坪数は二一、二五七坪となり、被害見込額は四、五四五万円となります。

農作物の被害はまた大きく、北海道方面にひろく出荷していた新保の柿も今年は出荷どころではないという。今年こそは相当額が出荷できると、地元では出荷する日を楽しみにしていたが、一仮にしてその夢は、風と共にたっていった。

果樹類等の被害も、見のがせない大きいものといえよう。大事な温室、ビニールハウスなど、立木風でとんできた木、板等でのこわれも大きい。

また当町では災害救助法が発動され、県より救援物資の配給を受けて、十月二十日現在までに次の資材が配給された。

一、平アタン　五五〇〇枚
一、波アタン　一五〇〇枚
一、ガラス　一二〇〇枚
一、釘

尚材木、セメント等は、発ちゅう済であるが、現在までに（九月三十日）とどいておらず、配給日は未定ということである。

農地、畑、山林関係は関係面積も広く現在まだ集計までゆかず、今回の広報にはのせられないようであります。なんにつけても天災とはいえ、できることなら風も、火災も、地震もないような時代になりたいものです。

ありがとう
日赤救援物資

今回の第二室戸台風での被害により、日赤新潟支部からはさっそく、下記の救援物資を送られて当局では、この配給について検当中であるという。

毛布	一〇枚
晒布	七枚
タオル	九枚
バスタオル	七枚
開襟シャツ	一一枚
以上	四四点

近々発売
小須戸風土記
柏大治著

木書を近日中に限定発行を致します。小須戸の地誌に大きく役立つものと思います。

今月二十日までに申込下さい。

価額　二〇〇円くらいの予定
申込所　公民館内　電　二七〇

第二室戸台風（第十八号台風）による被害

住宅全壊関係　（被害金額　18,001万円）

部落名	全世帯数	被害世帯数	人員	棟数	金額
町部	817	18	192	18	5,241万円
ウデコキ	108	8	48	8	4,875
新保玄竜	237	10	52	10	3,915
横川小水向田	182	1	6	1	1,400
矢代田	416	7	30	6	1,535
天ケ沢鎌倉	203	4	18	3	1,035

住宅半壊関係　（被害金額　40,876万円）

町部	817	213	1,145	233	17,504万円
ウデコキ	108	35	208	43	3,511
新保玄竜	237	82	536	82	9,585
横川小水向田	182	15	91	15	2,470
矢代田	416	95	583	85	4,471
天ケ沢鎌倉	203	41	228	42	3,335

非住宅全壊関係　（被害金額 23,401万円）

部落名	世帯数	棟数	金額
町部	817	26	8,480万円
ウデコキ	102	18	1,115
新保玄竜	237	23	2,146
横川小水向田	182	21	4,423
矢代田	416	38	6,463
天ケ沢鎌倉	203	21	772

非住宅半壊関係　（被害金額 25,523万円）

町部	817	129	8,444万円
ウデコキ	102	52	1,543
新保玄竜	237	127	3,868
横川小水向田	182	11	1,130
矢代田	416	150	9,286
天ケ沢鎌倉	203	127	1,252

物資輸送に減免の好意
国鉄新潟支社

第二室戸台風により被害をうけた罹災者に対し送られる援護物資の運賃減免について国鉄新潟支社に要請の結果、次のように取扱われます。

一、九月十六日に遡り適用する。
二、運賃割引の基準は別表の通り。
三、発駅の範囲
○罹災者救じゅつ寄贈品
○罹災者用物資
以上は全国の各駅
○応急工事材料
○罹災者救護材料
以上は新潟、中部支社管内の各駅
四、着駅の範囲
○新潟県内の各駅
貨物支線及連絡会社線を含む。
五、摘要
○貨物扱は貨物取扱駅どめに、小荷物扱は小荷物扱駅どめとする。
○荷が着駅した場合は駅から受取人に通知する。
○罹災者用物資については託送の申込にあたり、罹災地の市町村長（小須戸町々長）の証明を添える。
○すでに発送したものなど普通運賃の支払いをして託送したものについても、証明の提出により運賃の払戻を受けられる。

以上のような方法でありますし、運賃割引基準は次の通りです。

尚詳細のことについては役場内総務課におたずね下さい。

運賃割引基準

	貨物の種類	荷送人	荷受人	減免期間	条件
全額減免	罹災者救じゅつ用寄贈品（再生用稲苗もちを含む）	制限しない	罹災地の知事及地方事務所長、市区町村長、日本赤十字社長又は、支部長	1カ月 9/16～10/15	託送の際、寄贈者が特に受取人を指定することなく無償で罹災者に寄贈するもので別に条件をつけないもの。 注 1. 災害対策本部長の如く執行機関として機能を持たないものは荷受人としない。 2. 寄贈品は直接罹災者を救助するために必要とするものであつて、商品見本のように災害復旧用として将来必要となるべきものを知事あて等に、送られるものは含まない。
	罹災者救護材料、官公庁又は日本赤十字社の救護員が救護のため使用する物品及その使用后の返送するもの	官公庁又は日本赤十字社	官公庁又は日本赤十字社	1カ月 9/16～10/15	託送の際、官公庁又は日本赤十字社において罹災救護のために使用する物品又は、その返送品であることを申告すること。
五割減免	罹災者用物資 1. 生活必需品、食糧品、薪炭、炊具衣類、寝具、雨具 2. 応急建築材料、木材釘杉皮、かわら板ガラス、くぎ類針金類、ブリキ、トタン、ルーセング類程等木組立家屋	制限しない	制限しない	3カ月 9/16～12/15	1. 託送の際罹災地の知事、地方事務所長又は市区町村長において、罹災者が、直接消費するため購入するのであることを証明した別紙様式による証明書を提出させるものとする。 2. 罹災者用物資のうち生活必需品として掲げた品名は総括的に表示したものであつて、実施に際しては災害の状況に応じた品名だけに、限定するものとするが、主なものは次の通り 食糧に供するもの 米、大麦、小麦、みそ、醤油、つけ物類、かん詰、びん詰食品 衣類 衣服類、シャツ、ズボン、下着類、薪炭、 寝具＝ふとん、毛布　炊具＝炊事用器、鉄製又は、アルマイト製のナベ、カマ
	罹災地応急工事材料 木材、竹、釘、針金類スコップ、蛇カジ、むしろ、俵、なわ、かます	制限しない	罹災地の知事、地方事務所所長市区町村長	15日 9/16～9/30	託送の際罹災地用応急工事材料であることを申告し且つ鉄道で認めたものに限る。 注 1 鉄道で認めたものとは、罹災地の知事、その他の自治団体の長から電報、電信、その他の方法で応急工事材料の運送方法の依頼をうけたものをいう。

別記様式

第　号

災害罹災者用物資証明書

罹災者住所氏名

品名
数量
発駅着駅
荷送人荷受人

上記の貨物は昭和36年9月16日に発生した第二室戸台風に対しこの罹災者の直接消費するため、購入するものであることを証明する

昭和　年　月　日

罹災地の地方公共団体の長公印

記事
1. この証明書は貨物1口につき1枚発行すること
2. この証明書は貨物託送の際提出すること
3. この証明書の有効期間はその災害に対する総裁通達に定められた期限とする
4. この証明書は別記に定める被害地の知事、日赤、支部長、市町村長、市町村長支所長が発行するものに限る

12.8cm　12.2cm

大事な子供の導き方は!!

風間先生の講話より

幼いときにゆきとどいたしつけをされた人は後に立派な人となる、それは人間として安定した土台ができるからです。近頃精神衛生とよくいわれるのですが、精神的健康の特徴というものを上げてみますと三ツ上げることができます。

㈠つり合がとれている。

知、情、意というようなバランスがとれ、からだにしても体温が常に三十六度から七度の間にあるというようなことがその人の健康に大事なことで、ある程度バランスがとれているという事が大切である。

㈡感情の調節ができる。

いろいろなくるしい場面、悲しい場面、こんなん場面にぶつかってもそこでの感情の調節をすることができる。ちょっとしゃくにさわっても、すぐのぼせ上って、めちゃめちゃな行動をすることは精神衛生にはならないことで、感情の調節ができることがあつて、はじめて健全な精神の持主ということである。

㈢ものごとをいろいろな面、あるいは立場から想像的に考えることができる。

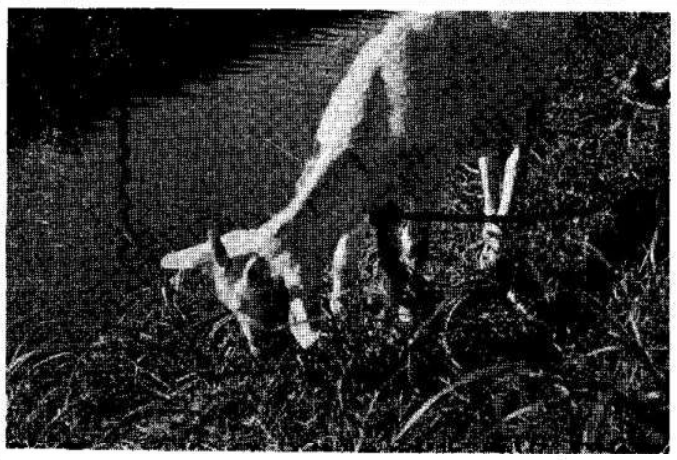
という以上のことがまくできるならばその人は一応健全な人だということができます。このように心の働くことを自我の適応を持っているということであります。

青少年の犯罪が年々ふえつゝあるが、これらの問題の子どもたちの共通した点は自我が非常に弱小であるということで、その自我を健全にするには……、あやかせばことと音をたてて笑う赤ちゃんのそのときからすでに訓練しなければならないのだといわれてます赤ちゃんが世に生れでて生活していくその生活のよりどころというのは一口に申して快楽原理であって、快楽原理とは、五感の肉体的な衝動的な反応的な慾求をただちに満足させることによつて安定を得ようとすることであって赤ちゃんにとっては大事なことで、それがかなえられないときは泣きさえすればよいので泣くことによって大人は不愉快さをただちに取りのぞき快楽をあたえてくれるので自分の快感を満足させて貰うということなのであります。

だからといっていつまでも赤ちゃんになっていては大変なことなので、だんだん大人になるにしたがい、世の中のルールにしたがった生活をし、集団生活をやってもそこからはみでない生活をしていかなければならないのでそこにあたえられるのが現実原理というのであります。

はじめから快楽にひたれば頭をなでてやり、たれていればパチパチとおしりをたたく、こういうような簡単なくり返しをやることにいつの間にか親の承認を得るために、自分をか愛がってくれる人から見とめてもらうためにほめてもらいたいために親のもとめることにしたがうようになることが積みかさなっていくうちにおしっこのコントロールができるようになってきます。

これが快楽原理から現実原理にいく一つの過程になるわけです。上手にしつけられたということはこの過程がうまくいったということで、もちろんん愛情がもとでありまことにいつの間にか親すでに自我がめざめたときですから、自我を健全にするにはすでにそのときから訓練することです。たとえば、おしっこをたれるということの一つでも非常に大切な問題で本当に言えば赤ちゃんはそのままで用をたさせてもらって、おむつをかえてもらうことが一番快楽なんだけれども、そうはさせず時をみ計っておしっこさせる、その時におむつがぬれていなければ頭をなでてやり、たれていればパチパチとおしりをたたく、こういうような簡単なくり返しをやることにいつの間にか親すでに自我がめざめたときですから、自我を健全にするにはすでにそのときから訓練することです。たとえば、おしっこをたれるということの一つでも非常に大切な問題で本当に言えば赤ちゃんはそのままで用をたさせてもらって、おむつをかえてもらうことが一番快楽なんだけれども、そうはさせず時をみ計っておしっこさせる、その時におむつがぬれていなければ頭をなでてやり、たれていればパチパチとおしりをたたく、こういうような簡単なくり返しをやることにいつの間にか親



求人難打開と従業員対策から

小須戸町商工会

求人難打開対策の一環として、町商工会では求人問題研究協議会(仮称)を設立し、今後商工業者が一体となって研究し合い、より優秀なる人材を求め、業体進展に勉めることを目的としている。

研究課題として

一、従業員の福利厚生対策

一、最低賃金制の確立

以上二つを主題に挙げ、副利対策としては、健康保険、失業保険等各種社会保険制度に完全加入し従業員に対して安心して仂いてもらう事、又一事業所に長く勤務し優秀なる技術を修得してもらうために、退職金制度の実施を行なう事。

従業員の最低生活の保障として、最低賃金制の促進等仂く人にとってはかかせない問題が数多くあり全部が全部実行することは之また不可能であり序々に実行に移し、商工業者の発展は勿論、町発展に貢献しようと張切っている。

去る日、第一回予備会合が行なわれ、職業安定所長を講師に招いて、現在の求職状況について詳しい説明を聞き、特に先進地、大企業等の雇用条件が当町とあまりにもかけはなれていることに意見が一致して今後一段と団結する事が望まれる。

秋の天狗大会終る

町民釣会

第六回町民釣大会はさる一日(日)多数の参加者を集めて、西浦原郡ク ロドリ地内国管堀にて開かれた。

魚も大きく、天狗たちの鼻も高だかだったようだ。

入賞は次のとをり。

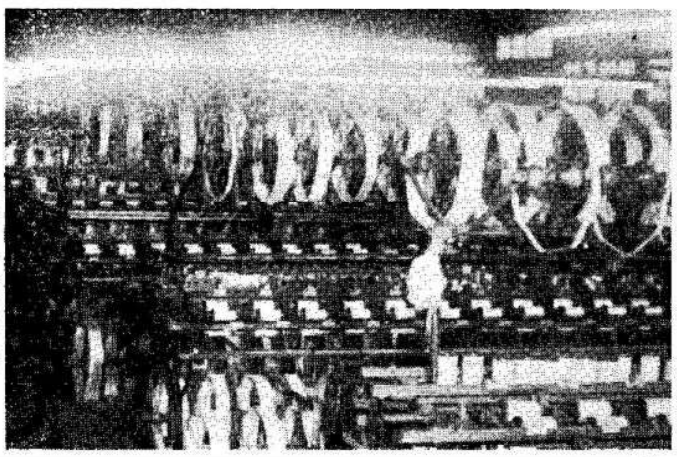
優賞　田中　市栄
大魚賞　青木　秀雄
二等　高山　博
〃　阿達　昭五
三等　森田　吉次
〃　鶴巻　正
〃　岡　謙五
四等　菊地平之助
〃　吉田　英雄
〃　高井　寅蔵
〃　五幣　鉄雄
〃　砂井　春三
五等　横山　角一
〃　森田喜代治
〃　栗林　毅
〃　加藤　政男

複合繊維で美しく安い訪問着を

―産業めぐり　その九―

北越撚織株式会社

昔から縞、夜具地で知られた町で知られた友禅生地を作る工場を紹介します。ここの製品の織り上ったものは白い生地ですが染めはやりません、今は訪問着や散歩着すべて友禅の時代です。友禅はやはり伝統的な京都や日本橋ですからむしろこれと原料会社のテイジンや新日本窒素KKと提携して消費者が着て楽しめ、又買い易く『買ってよかった』という着物にするのです。ですから商品の原料や生地や染めもみんな専門的に研究し、自信を持っています。皆さんには優雅な着物として誇りを持って戴けます。又「着物と言えば絹とか麻、ウールに捉われ高いもの、その外は安ものと考えられていますが今日科学の発展につれ新しい合理性を備え、それに劣らぬ良い繊維で、しかも安くできる原料ができました。それを色々特徴の合った



整然とした撚糸工場

ものを組み合わせたのが複合繊維で、当社の技術でアセテートと絹やテトロンを活用した織物を作っています。先年皇后陛下が私等のアセテート小紋を御買上げになりました。着て楽しむ合理的なきものをお求めになられる良い事例と光栄に思っています。」とのこと。

分業方式が発達した今日とかく繊風的になりやすい中小企業が、開業以来僅か五年で従来の織物から脱皮しつゝ、且つ原料染めの一流企業の高度の技術と伍しているのは、それに即応できる撚糸と織物の技術とアイデアを持ち、誇りを持って生かせるからで、現代感覚とよりも、何枚も楽しんで着る、うつくしく買い易くその努力をしていますから原料の名前や割合を明示し消費者が自由に判断して選べるマスコミ商品です。

着尺　訪問着　四ッ身
一ツ身　絵羽織等
ミナロン一越　みよし小紋
アセテート80％
レーヨン20％
テアニー一越　みよし小紋
アセテート70％
レーヨン10％
テトロン20％
晴子訪問着
みよし小紋デラックス
アセテート70％
レーヨン10％
絹20％
等がミナロン和装品、テイジンのきものとして全国に活躍しています。」と服部専務は話してくれた。

護摩堂で月見の会

暦の上での十五夜はもう一カ月前であったが、山岳会では次のように計画を立て、町民のみなさんより多数参加いただいて、楽しい名月観賞会にしたいものです。

期日　十月二十四日(火)
会費　三五〇円也
夕食及食器、入浴用品と山に適する服装
出発　当日公民館前
四時、五時二台の貸切バス利用
申込　公民館
山岳会員
主催　小須戸町山岳会
後援　小須戸町公民館

尚今年度は少々時期的にもおそいので、寒いような気もしますが、計画者側では心からあたたまるようなものと、考えております。ぜひとも多くの方々から参加してもらい、楽しい月見の会にしたいもの。

小・中学校に養護教諭着任

小須戸小学校及小須戸中学校では養護教諭の先生方が死亡又退職をして、しばらくのあいだ欠員となっておりましたがさる十月の初めに両校へいっしょに、着任され、今后の保健衛生を担当されることになった。

小須戸小学校には
石本小ハル先生
(三川村舟戸小より)
小須戸中学校には
山本　昭子先生
(見附中学校より)

今年度の協同募金目標額は

赤い羽根共同募金運動は発足以来今年で十五周年を迎えました。毎年皆様の温かい御同情と深い御理解によりまして御協力を戴いてきましたが、今年は特に未曾有の大風害による被害その他種々困難な事情がありますが、より一層不幸な人達のために御協力と御支援を賜わりたくお願いいたします。

尚今年度当町の目標額は左記の通りで県、郡、ともに昨年より約一割増になって居ります。

記

小須戸町目標額
一般募金
一六三、〇〇〇円
才末たすけあい募金
一五、〇〇〇円
計
一七八、〇〇〇円

尚昨年度当町の目標額は
一般募金
一四二、〇〇〇円
才末たすけあい募金
一五、〇〇〇円
計
一五七、〇〇〇円
であります。

今後各方面での一層の御協力をいただきたいものと思います。

社福大会で表彰

社会福祉事業法、児童憲章の制定十週年を迎えるに当り、中蒲原郡、五泉市、白根市の社会福祉事業関係者一堂に集り、当面の諸問題を研究討議し、よりよい社会の建設と地域住民の福祉に寄与するため八月十一日午前十時より亀田町青年研修所にて開催され、酷暑の中終日熱心に低所得者、母子家庭、老人、身体障害者、福祉対策を討議した。その席上永年勤続者として、土田照山、鈴木市助(民生委員)田巻ク ニ(保健婦)亦特別功労者として砂井春三の四氏が栄ある表彰を受けられた。

清也ちゃん県大会に

三才児赤ちゃんコンテスト

児童福祉法の一部改正に伴い新潟県第一回三才児コンテスト並秋季赤ちゃんコンテストが開催されるに当り、医師会全員の御協力により三才児及び赤ちゃんの一斉検診を去る、八月二十三日実施致しました。

最近お母様方の育児に対する関心が高まって来まして、どの子供さんも大変発育が良くなり体重身長共に標準以上又は、標準に近いものが多く審査に当った先生方も町代表の選考には優劣を付けがたいと話しておられました。

第二次審査の三市中蒲から各町村の代表二十八名が参加して審査が行なわれ

○三才児
一位入賞
男子宮崎清也(賢映二男)
二位入賞
女子坂井律子(博道長女)
○乳　児
七位入賞
男児佐野幹夫(清長男)
と決まり、その結果宮崎清也ちゃんは十月七日の県大会に三市中蒲の代表として参加することになりました。

北山神社秋祭り夜灯句

小須戸町俳句同好会

ガラ〳〵と竹曳いてゆく残暑哉　虚秋
夕焼けの世界となりし港かな　水月
寄せ書きを団扇に残し同級会　杏水
鶏頭の花を持たせて門送り　一陽
吊飾のシャンと揃いて蚊帳畳む　山葵
箒草刈って遅手の大根蒔く　渓灯
枝豆の湯気立つときの香りかな　香月
飲け初めし月の夜更や虫の声　紫川
吹く風のまゝに揺れ居り草の花　竜朗
枝豆の縁り夕餉の膳に配り　流水

訂正おわび
架高工事の飯場は寝たり天の川　流水
架橋工事の飯場は寝たり天の川と訂正します

おくやみ

白八月二十一日
至九月二十日

横川　堀内　セキ
鎌倉　佐藤文一郎
横川　小柳　ヌイ
矢代田　増井　トク
上稲荷　田中三太郎
横川　長沢峰三郎
横川　吉田ハルイ